

事業者向け

児童発達支援 自己評価表(すてき・みらい広陵)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3		運動、集中、静養などそれぞれの活動に合わせて場所を使用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	1	単に人数だけの問題ではなく、質の向上を目指すために配置に配慮していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか	3	4		絵カードなどの活用を取り入れています。
業務改善	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか	4	2	1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3		結果をもとにして事業所全体のレベルアップにつなげていきたいです。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1	ホームページまたはお便りなどでお知らせしております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4	1	ミーティングなどで事例検討や講習などにより積極的に行っていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4		どの職員にもわかりやすく常に使用できるようにツールを作成中です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		年間プログラムにもとづいた案をさらに積極的に出せる場を設けていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		日々の子どもたちの状況を見極めながら変化をつけていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		職員全体で考えていけるように働きかけます。(今は一部)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		個々の目標を定め、それに向けて取り組める計画の作成を心がけていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	5		出勤時間のずれが常にあり、伝達を行き渡らせるための工夫がさらに必要です。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	2	退勤時刻も様々なためできる時とできない時がありそのための工夫がさらにあります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1	6		そのための日報であるがもっとわかりやすく詳しく記入できるようにしていきたいです。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	5		定期的に行うことが日々の業務の中で難しいが努力していきたいです。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	3		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	21	母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	3		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの地域保健、医療、障害福祉、保育、教育、主治医等と連絡体制を整え連携した支援を行っているか	1	5	1	現在医療的ケアが必要な子どもはいないが対象児が来られた場合は連絡体制を整え連携していきます。
	23	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	3		
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	4		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	5	1	
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	4	今はまだ活動できておりません。機会が持てるように検討していきたいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		5	2	参加できておりませんが、今後参加していけるように検討いたします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2		連絡帳は保護者様方によりわかりやすくお伝えし、伝えきれない内容はお電話やラインなどで補います。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		7		
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		送迎時などにも保護者様からの聞き取りや、また様子をお伝えする中でサポートをさせていただきます。

責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	その場をもてるように機会を設けてまいります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		お便りやホームページ、インスタグラムなどでお知らせさせていただいています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	1	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		わかりやすいマニュアルを作成し、より周知できるようにしていきたいです。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	5		絵カードや紙芝居などと合わせて実際の訓練も取り入れていく予定です。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	5		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		